



じょうぶな歯 いつもごはんが おいしいね

6月4日から10日は

口腔保健週間です

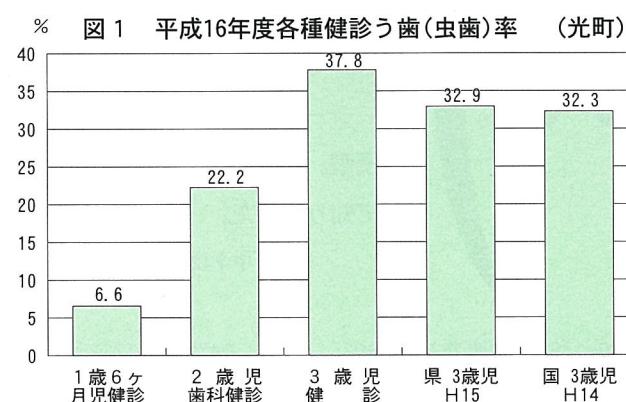
歯と口の健康を保つことは、食事や会話はもちろん、全身の健康を保つうえでも大切です。虫歯や歯周病などの予防、早期発見・治療をし、健康な歯を保ちましょう。

フッ素塗布を始めます

今年度から町事業として
2歳児歯科健診でのフッ化
物歯面塗布（フッ素塗布）
を新たに始めます。

昨年度、県事業で実施し
た2歳児歯科健診では、う
れ（虫歯）率が22・2%と
高く、図1のように年齢が
上がるとともに上昇してい
ます。特に、1歳半から2
歳にかけては4倍近くに上

がり、乳歯20本が生えそろ
う3歳児では約4割が虫歯
になっています。特に、
匝地域は3歳児の虫歯有病
者率が県内第一位と悪い状
況なので、昨年度から予防
効果の高いフッ素塗布を行
いました。フッ素は海草など
自然の物に含まれるもの
で、歯を強くし虫歯を予防
する効果があります。ただ
し、塗ったからよいという
ものではなく、まず、①保
護者が仕上げ磨きを行うこ



と、②おやつや食事は時間
を決めて食べること、③よ
く噛む習慣など、栄養や歯
みがき習慣とあわせてフッ
素を塗布することに効果が
あります。
フッ素塗布は、歯科医の
診察のあと、個別に歯科衛
生士が、お子さんに歯ブラ
シを使って歯磨き粉状のゲ
ルを塗布し、そのまま1分
間口を開けて放置したあと
ぬぐいます。健診では1回
のみです。その後は、
歯科医院での塗布を行って
とをおすすめします。